

東京2020公認プログラム

「ビジネスチャンス・ナビ2020」

東京2020組織委員会に続き、

新たに都の3つの外郭団体が電子入札システム活用開始！！



(公財)東京オリンピック・パラリンピック競技大会組織委員会に続き、8月1日から、都の3つの外郭団体が受発注取引のプラットフォーム「ビジネスチャンス・ナビ2020(※)」を電子入札システムとして新たに活用することになりました。(※概要は、別添リーフレット参照)

8月以降、当該団体が公募する入札案件については、ビジネスチャンス・ナビ2020を通じて、案件公表から落札者の決定まで一貫して実施していくこととなります。

今後、他の外郭団体においても、ビジネスチャンス・ナビ2020活用を促進していきます。

○ 新たに活用を開始する外郭団体

- ・公益財団法人東京都中小企業振興公社
- ・株式会社東京国際フォーラム
- ・株式会社東京ビッグサイト

○ 活用開始日

平成29年8月1日(火曜日)

○ 過去の入札案件例

電子入札システム活用のメリット

発注者側と受注者側ともに、以下のメリットが挙げられます。

メリット1	業務の効率化、コスト縮減 (入札手続きの軽減、開札立会いに伴う経費等削減)
メリット2	透明性の確保 (入札の過程や結果の公表)
メリット3	入札参加機会の拡大・競争性の向上 (地理的、時間的制約なく入札に参加可能)

団体名	契約件名(契約金額)
(公財)東京都中小企業振興公社	<ul style="list-style-type: none"> ・「中小小売商業活性化フォーラム」運営委託(約380万円) ・危機管理産業展2015出展に係る業務委託(約1,200万円)
株式会社東京国際フォーラム	<ul style="list-style-type: none"> ・空調用部品等購入(約2,000万円) ・電灯設備消耗品購入(約570万円)
株式会社東京ビッグサイト	<ul style="list-style-type: none"> ・喫煙所の設置工事(約160万円) ・清掃業務用消耗品の購入(単価契約：目途約2,000万円)

事業者が入札に参加するには「ビジネスチャンス・ナビ2020」への登録が必要です(無料)

「ビジネスチャンス・ナビ2020」へのご登録

チャンスナビ

で 検索

<https://www.sekai2020.tokyo/bcn/>

東京都は、日本各地と連携して、双方の強みを活かし、双方に高い効果が見込まれる産業振興施策を「ALL JAPAN & TOKYOプロジェクト」として実施しています。「ビジネスチャンス・ナビ2020」を本プロジェクトの施策として実施しています。<http://www.sangyo-rodo.metro.tokyo.jp/all-japan/index.html>

「2020年に向けた実行プラン」事業

本件は、「2020年に向けた実行プラン」に係る事業です。「スマートシティ 政策の柱4 国際金融・経済都市」

【問い合わせ先】

- 「ビジネスチャンス・ナビ2020」に関すること

産業労働局商工部調整課 (電話) 03-5320-4772

- (公財) 東京都中小企業振興公社 事業戦略部

中小企業世界発信プロジェクト事務局 (電話) 03-5822-7239

- 「ALL JAPAN & TOKYOプロジェクト」に関すること

産業労働局総務部企画計理課 (電話) 03-5320-4685